



潟上市章

かたがみ
Katagami

市議会だより 第5号



6月定例会

目
次

◆総合発展計画	2	◆請願・陳情	11
◆平成18年度補正予算	2~3	◆委員会報告	12~13
◆一般質問	4~10	◆私もひとこと	14
◆男女共同参画	11		

平成18年(2006年)
8月1日発行

3万6000人の夢づくりにむけで

市基本構想決まる！

- 一般質問者 7名
議員が発議し可決したもの
- 「男女共同参画かたがみ宣言」決議
- 議会内に会派規定設ける

置など補正額5億円

- ふれあい交流センター（天王温泉・くらら）設置条例の一部を改正
この条例は、天王温泉・くららの利用率向上を図るため「岩盤浴（ベット）」を新たに導入するにあたり改正したものです。

- 市工場設置奨励条例の一部を改正
この条例は、今後本市に企業を誘致する際、奨励措置（優遇措置）の対象企業となる業種の拡充を図り、より活性化につなげるため改正したものです。

- 水と緑に囲まれた快適環境のまちづくり
安らぎのある住環境のまちづくり
- 健やかで安心して暮らせる
健康と福祉のまちづくり
- 活力と創意工夫で
豊かに暮らせる産業のまちづくり
- 生涯学び創造性を育む
教育と文化のまちづくり
- ともに支え温かにふれあえる
交流と連携のまちづくり

目

標

- 水と緑に囲まれた快適環境のまちづくり
- 人に優しい

- 健やかで安心して暮らせる
- 健康と福祉のまちづくり

- 活力と創意工夫で

- 生涯学び創造性を育む

- ともに支え温かにふれあえる

- 交流と連携のまちづくり

条例改正等

- 市障害者自立支援法に関する審査会条例案を可決

この条例は、新たに審査会を設置し、委員の定数を「5人以内」と定めるため提案され、可決したものです。

補 正 予 算

一般会計補正額 5億23万2千円

歳入（主なもの）

- 地方道路臨時交付金 7,809万9千円
- 教育費補助金 3,938万7千円
- 《安全安心な学校づくり・学校施設新增築事業》
- 前年度繰越金 1億 831万2千円
- 市債 2億6,440万円

歳出（主なもの）

- 豪雪災害農業施設復旧支援 766万9千円
- 道路維持補修工事等 1億422万6千円
- 防災行政無線設置工事（昭和・飯田川） 9,970万8千円
- 豊川小学校改築基本設計 555万8千円

特別会計補正額（水道会計除く） 4,026万4千円

老人保健会計

3,687万8千円

合併処理浄化槽会計

338万6千円



6月定例会の主なもの

鎧利行氏を新助役に選任

—全会一致で可決—

定例会初日（14日）助役の選任案に
鎧利行氏（57歳）が提案され、起立採
決の結果全会一致で同意しました。

鎧
利
行
氏

潟上市飯田川下虻川字上谷地
55番地2

昭和23年11月25日生

◎井川町・潟上市共有
財産管理組合議会議
員を選挙

千釜文夫氏	佐藤小枝子氏
潟上市天王字二田219番地	潟上市天王字上北野65番地2
昭和10年3月20日生	昭和8年9月15日生

本年8月31日付で任期
満了となるので、次の4名の
選挙

◎人権擁護委員候補者
（2人）の推薦に同意

淡路徹氏	潟上市昭和大久保字小橋50番地1
昭和24年6月11日生	本年9月30日付で任期 満了となるので次の2名の方の推薦に同意しました。

◎市教育委員会委員（1
人）の任命案に同意

本年6月27日付で前任者が任期満了となつたので、次の方の任命案に同意しました。

人事案件

方々が選舉され、当選しました。

佐藤傳一郎氏
潟上市飯田川下虻川字街道下99番地1
昭和20年8月30日生

鎌田久氏
潟上市飯田川和田妹川字松ノ木16番地1
昭和21年4月24日生

土肥茂宏氏
潟上市飯田川下虻川字城の後81番地1
昭和14年12月26日生

伊藤栄悦氏
潟上市飯田川飯塚字家の越30番地1
昭和13年1月5日生

6月補正 500万円以上の工事

・追分小学校体育館増改修工事	1億4,985万6千円
・防災行政無線設置工事（昭和・飯田川）	9,970万8千円
・水道老朽管更新工事（昭和）	8,566万円
・江川天王線舗装補修工事（天王）	4,250万円
・豪雪対策維持補修工事	2,600万円
・道路側溝等改良工事	1,400万円
・金山2号線道路補修工事	888万円
・街道下道路改良工事	700万円
・開拓入口線舗装補修工事（昭和・大清水）	600万円
・道路局部改良工事	550万円

男女共同参画の具現化を



菅原 久和議員



管理職に女性の登用を（飯田川庁舎）

答 男女の区別なく職務の遂行に必要な知識・技術等を修得させ、その資質及び職務遂行能力の向上に努めています。

現在、部長・課長の職への女性職員の登用はあります。

問 女性職員の管理職となるべき教育なり施策を実施し、男女とも、同様に管理職ポストへのチャンスを与えて、「男女共同参画」を具現化していただきたい。

また、男性職員の育児に関する時間休暇などを奨励し、「男女共同参画」推進について、自治体として企業の先鞭をとつていくべきではないか。

答 保育時間内で可能な限り対応していますが、今後、需要が見込まれることから実施に向けて検討します。

答 戸別訪問による納付指

問 国民健康保険税・一般税の収納率を向上させる施策は。

また、当市の収納率は他の市町村に比較して、どのような状態なのか。

答 現在、預貯金等の差し押さえ等も視野に入れ、事務部局段階で検討中です。

問 今後、財産を差し押さえるなどの強制徴収を行っていくのか。

問 要保育児を持つ親にとってはまだ厳しい勤務環境にある。

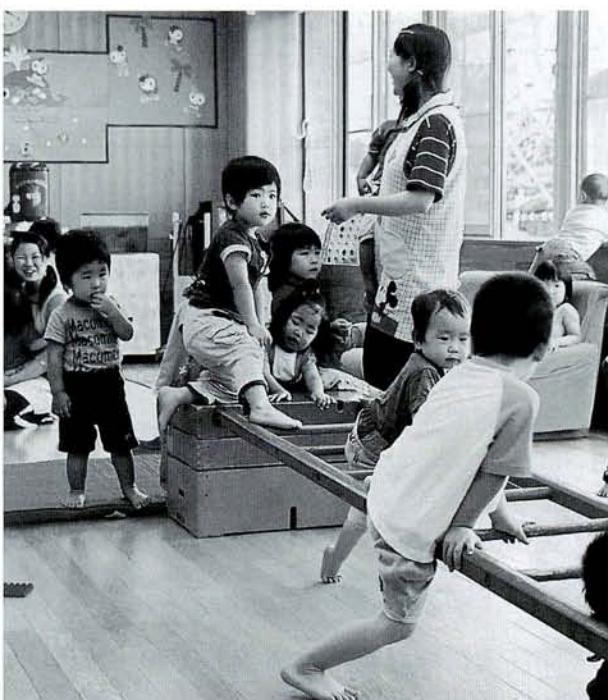
早急に延長保育、病後児保育もしくは、ファミリーサポートセンターの設置ができるのか。

答 育については、社会福祉法人等への委託も考え、実施に向けて検討します。子育てサポート養成講座を実施し、より充実した子育てサービスに向けて計画中です。

◎子育て支援

問 児童の育成を目的に「湯上市特定事業主行動計画」を策定し、6月1日からスタートしています。

また、今まで男性の育儿休業の取得はありませんが、父親・母親としてすぐやかな子育てができるよう、職場をあげて支援していくことを目的に「湯上市特定事業主行動計画」を策定し、6月1日からスタートしています。



元気に遊ぶ保育園児（若竹幼稚教育センター）

市民に開かれた 市政の実現を



伊藤 栄悦 議員



5回にわたり新市の発展計画を検討

問 合併市民の夢を掲げた「新市建設計画」の前期五年の財政指標平均値は、経常収支比率94・2%、公債費比率15・

◎自主・自立の健全財政を確立するか

問 市民が政策立案に参画するには、行政情報が開示され、市政に対する正しい批判・判断ができる事が重要である。全市民が権利として行政情報のアクセスを担保されているのが「情報公開条例」である。

本市「情報公開条例」には、開示請求権の重要な根拠づけとなる「知る権利」「説明責任」「地方自治の本旨」、「磁気記録など時代の変化に対応した事項」等が条文化されていない。また、

「開示請求権者の市内限定規

定」、「合併前情報公開除外規定」などがあり、市民に開かれた市政の実現にとても不十分と思われる。内容を検討し、改正する考えはあるか。

答

合併前情報公開除外規定については任意的公開の努力規定となつておらず、市民に不利益にならないよう対応していきたい。市内限定期定についても、その範囲について検討したい。

個人情報保護条例との整合性をも含めて、精査し、よい情報公開制度を作つていきます。

問 合併市民の夢を掲げた「新市建設計画」の前期五年の財政指標平均値は、経常収支比率94・2%、公

◎公共事業入札制度改革を

答 行政評価制度導入については、評価体制の整備や職員の意識改革、研修等が必要な事。事務が煩雑である事など諸々の課題があります。

どのような評価システムが本市にとつて有効かつ効率的であるか、平成18年度現状分析、19年度試行、20年度実施を考えています。



入札制度の見直しは

4%、自主財源率約30%と厳しい財政運営が予測されています。「新市建設計画」では、合併特例債123億円を含む190億円の普通建設事業並びに財源内訳が示されています。新市の総合的な発展を図る見地から、全事業の必要性、効率性、有効性、優先性等について市民、行政、学識者による事業（事前・事後）評価委員会を立ち上げる考えはあります。

答 平成17年度落札率、最高100%、最低70・5%、平成18年最高95・3%、最低43・8%であります。入札制度改革については、競争性の確保、建設コストの縮減、事務の効率化などの観点から、平成22年度までに電子入札導入のため技術職員の育成するなど体制整備の強化をはかつていま

公民館は市民活動の拠点



佐藤 義久 議員



先輩から後輩へ清掃奉仕の手順を指導（元気塾）

問 市民の人材育成、活用については地域の中心に「公民館」があると考えています。

例えば、青少年育成渋上市民会議などは自治会やPTA、壮年集団、各種の団体、等々のご理解とご協力で推進できるものであり、子供たちに必要な活動の依頼や連絡調整の役目をもつて活動できるものでもあります。専従する事務担当を公民館に置けば市民会議は確実に、その当該区をテリトリーとした広報・啓蒙・啓発のきめ細かい運動展開が可能になることでもあります。この点の考えは。

答 これまでの大型公共施設等の「ハード」から、市民の潜在能力を活かしていく「ソフト」へと移行していく市民の融和を強調し、交流の機会の拡充は「心の合併」であり市民の目線でとしておりますので、教育や人材育成、人格形成に傾注するものと受け止めました。人づくりと多彩な人材育成は最重要課題ではないか。

問 A、壮年集団、各種の団体、等々のご理解とご協力で推進できるものであり、子供たちに必要な活動の依頼や連絡調整の役目をもつて活動できるものでもあります。専従する事務担当を公民館に置けば市民会議は確実に、その当該区をテリトリーとした広報・啓蒙・啓発のきめ細かい運動展開が可能になることでもあります。この点の考えは。

答 青少年問題協議会は幹事会のみで協議会は各団体の組織立ち上げに時間がかかり、開催できませんでした。専従する職員は行革の視点から現状では無理、他の団体も実施困難な事務作業は公民館職員がサポートしますが、今後とも行政で協力できる事務等当該団体と協議して進めます。

◎総合発展計画の基本構想

問 藤里町の事件以来、学校関係は、大変な時期であります。路線バスの現状は把握しているでしようから、学校を主に、病院、アグリ、くらら、市役所、主要買い物店などや中学校を中心とした路線で集落を巡回する

◎バスの効率的な活用



バスの集落巡回計画が期待される（大久保駅前）

答 現在、県から専門職員4名の派遣で市職員も知識の習得、職務意識の醸成があり、感謝しています。今後も可能な限り進めます。職員の国・県への派遣も検討します。特に企業誘致のための職員を派遣したい。

問 新市に息吹を与える都市計画に関して、国土交通省、行財政について県職員などの専門分野から派遣を受入れて人事交流でバイブルを繋ぐ選択肢もあるのでは。

答 マイタウンバスは運行路線、時刻が定められており、路線変更はできません。福祉バスは昨年の利用状況では年間169回の利用、保育園、学校関係が103回との状況では無理と思われます。路線変更は検討します。

◎人事交流で市政の確立を

一部事務組合から 広域連合への移行



小林 悟 議員



広域連合への移行を

答 消防組織法の一部を改正するスキームでは、消防庁長官の定める基本指針に基づき、都道府県の定める推進計画を作成し、その後広域化対象各市町村が広域消防運営計画を作成する流れとなっています。

同法の改正をうけて19年度中に推進計画を作成予定です。

市には男鹿地区と湖東地区との二つの消防一部事務組合があります。合併を機に一部事務組合から男鹿市・南秋田郡による広域連合への移行を検討する時期ではないか。

問 広域化のメリットは消防力の強化による住民サービスの向上、そして消防に関する行政運営の効率化及び基盤の強化となりますので県の推進計画を受けて、関係市町村と協議・検討します。

◎介護保険改正

問 介護保険の改正により、グループホームが、大きく変わり、制度上、地域密着サービス事業所の位置づけとなりました。

地域密着型サービスにおいては地域全体でサービスのあり方を考えていくという

ことですが、どのような指導・対応をしているのか。

答 このたびの改正に伴い創設されました地域密着型サービスにつきましては、市が事業所の指定及び指導監督の権限を有することになりました。

事業所の指定にあたっては地域密着型サービス運営委員会の意見を聞きながら適正な運営の確保に努めてまいります。

また、事業所の指導監督につきましては、隨時実地指導を実施し、介護給付等対象サービスの質の確保及び保険給付の適正化に努めています。

◎旧天洋跡地

問 今冬の雪害のため一部危険な建物の解体を実施したようですが、このままで

すと防災・防犯の見地から

答 平成14年旧昭和町が取得した同跡地につきましては、将来的な踏切問題、地域活性化のための活用が目的のようありました。現時点で具体的な活用計画はありません。

潟上市全体のエリアの中でも検討してまいります。



旧天洋跡地



議会の実況中継を



中川 光博 議員



行政評価制度の導入に答える石川市長

答 18年度に

が命です。20 年度を実施年 度としていま すが一年前倒 し19年度から 実施するよう 計画の見直し をしたらどう ですか。

本構想が示され、新しい渕上市の構築に向け本格的なスタートが切られます。重要なことは市民にわかりやすく透明度の高い開かれた市政、議会であるのかどうかということです。市民に開かれた市政の実現、議会審議の透明化のため、現在渕上市の持つている地域インターネット、およびインターネットを活用し、多くの市民が議会の実況中継や録画中継を見るなどのできる渕上市のシンボルとしての情報システムを構築した

渕上市総合発展計画基

らどうか。

答 すでに天王中、大久保

天王追分地区の秋田県 総合教育センターには7つ の分野で55人の専門指導主 事がいます。この教育資源 を渕上市の学校教育にどの ように生かしていくですか。 いってはいかがですか。

◎教育資源の活用を



秋田県総合教育センターの活用を

小は活用を進めております。 今年度は全ての学校で進めます。具体的には、授業への指導主事からのアドバイスが主になります。中高連携についても秋田西高校と話を進めています。地域の人材についても積極的に支援をお願いしています。

小中学校教職員の労働条件は



子供も教師も輝く学校を（天王中学校）

問 潟上市に行きたいと思われる魅力ある学校づくりの策があれば伺いたい。

○魅力ある学校づくりを

答 現状を把握しながら検討します。

休む時は休むというこ

とで校長先生共々進めてい

ただきたいとお話してきました。交代や、一斉に取つ

たり工夫しています。休憩室は、今後部屋の確保を含

め条件の良い中で休憩を取れるよう検討します。

○給食業務は

問 学校教育法は「教諭の仕事は子供の教育を司る」とあります。給食会計業務や督促業務は学校では誰がやるのか。

答 給食は教育活動の一環

ととらえ、学校の会計とし

ます。給食会計業務

や督促業務は学校では誰がやるのか。

○職員室の環境は

問 夏場での職員室は温度が高くなり労働効率、労働衛生上もクーラーが必要。対応を伺いたい。

答 現状を把握しながら検討します。

○臨時職員の雇用は

問 臨時雇用の給食調理員や事務補助員の夏休中の雇用を伺いたい。

答 補助員等としてその業務に携わっており、学校の管理計画で勤務体系をとっています。

○下水道の受益者負担は

問 少ない年金や収入では支払は困難。生活保護世帯や準ずる世帯は免除だ

が、固定資産税のような減免制度があれば喜ばれ収納率も上がると思うがどうか。

答 収入割合に応じた段階的減免基準の採用は法根拠の調査と県内の状況を把握し、今後の課題として検討します。

○豪雪による農業被害の助成措置は

問 豪雪による農業施設災害に対する助成措置の具体的な内容などを伺いたい。

答 各自治会等と協議をし優先順位をつけて予算の範囲内でやつていきます。

答 各自治会等と協議をし優先順位をつけて予算の範囲内でやつていきます。

○側溝の排水対策を

問 下水道の有無に関わらず雨水などが側溝に長年滞留し降雨では冠水の箇所が多く見受けられる。市の対応を伺いたい。

問 教職員の休憩時間はしっかりとれているのか。男女別休憩室の事も伺いたい。

答 休む時は休むということで校長先生共々進めていた。交代や、一斉に取つたり工夫しています。休憩室は、今後部屋の確保を含め条件の良い中で休憩を取れるよう検討します。

問 明日を担う創造性と人間性に富んだ子どもを育むことを目標に、地域に根ざした学校づくりを進めてまいります。

問 徴収や督促などは教育委員会が学校と相談連携しながら適切対応となるようにしています。



豪雪の被害を受けたハウス

都市計画区域の

見直し



大谷 貞廣 議員



安全・安心な通学路の整備を

問 二田追分線を学区通学路としている南中、出戸小生徒、児童、交通弱者の安全確保は。

○市道の通学路整備を

答 県の都市計画見直しは平成20年度と想定、本市計画も策定を進めています。エリア別整備方針に基づいたグラウンドデザイン、国土利用計画法による土地利用計画策定は本年度着手します。

問 土地利用の方向において秋田都市計画区域区分の見直しと市の独自のグラウンドデザインは。

答 3月17日認定農業者協議会設定総会時点で、3地区177名、この中に法人3、新規農業経営改善計画認定申請書届出者13名、集落組織については延べ85回の説明会で1法人設立。今後2

問 認定農業者、集落営農組織の現状は。

○地域農業は

答 雨水処理を根本的に解消するには、下水道事業による雨水整備がありますが、莫大な費用が伴うことから、浸透樹や大型の底抜き側溝で対応してまいります。

問 出戸、北野地区の今後の総合的な雨水排水整備計画は。

○排水整備を

答 二田追分線に限らず、通学路の安全対策は認識しています。既存の道路整備を再点検問題箇所の改善策を検討します。

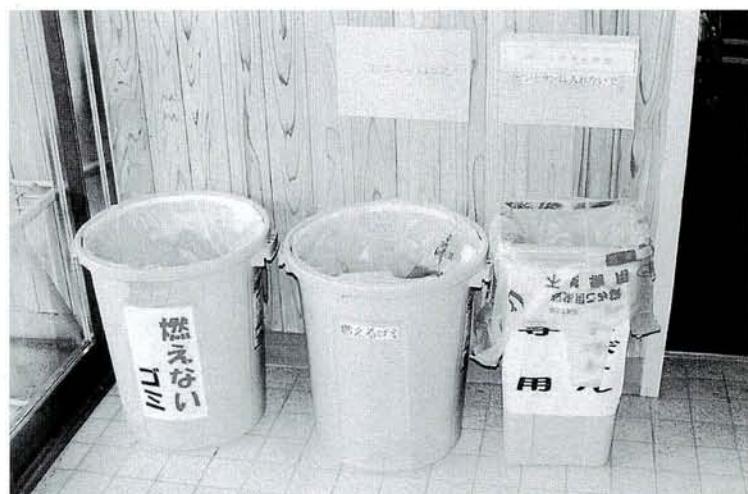
問 ゴミ分別の運転管理と

答 農業経営の取り組みと販路の問題、品質管理、収益性などを考えればなお検討が必要です。

問 薬草生産の検討する考え方。

答 分別の細分化を一層進め施設への負荷を低減させるとともに維持管理費の節減を図り設備の延命を図ります。

維持管理は。



分別化の進むゴミ集収

答 平成17年度策定水道事業基本構想をもとに、効率的に整備を進めます。

問 3地域の水資源と設備管理は。

議員が発議

「男女共同参画 かたがみ宣言」

—全会一致で可決—

男女共同参画 かたがみ宣言

性別を超えて、地域を超えて、あなたしさを尊重して、わたくしらしさを尊重して、あなたも責任も分かちあい、ともに生きるまち

本年3月に潟上市男女共同参画推進計画（通称：ハートフルプランかたがみ）が策定され、市内外に男女共同参画社会を実現するため、議会最終日（23日）4氏の議員が「男女共同参画かたがみ宣言」の決議案を発議、全会一致で可決しました。

宣言文は下記のとおりです。

平成18年6月23日

市議会に 会派制度を導入

本定例会では、4名の議員が「潟上市議会会派の規定」を発議、賛成多数で可決しました。

の高い議会を目指すため議したものです。

会派は次のとおりです。

《政和会4人》

○堀井克見・伊藤博
佐藤幸孝・藤原幸雄
《湖南クラブ5人》
○千田正英・佐藤昇

児玉春雄・成田進
大谷貞廣

《新政会4人》
○菅原久和・西村武
赤平末次郎・佐藤義久
○藤原典男
《公明1人》
○佐藤恵佐雄
《潟上市民ネット1人》
○中川光博
(Oは代表：届出順)

陳情 継続

●勤労者・国民への安易な増税路線の撤回を求める意見書提出の陳情について

届けが提出され、「会派制度が必要である。」と判断、今後は成熟した議会、資質

付託：総務常任委員会
付託：社会厚生常任委員会
付託：地区連絡会
付託：連合秋田・男鹿南秋
付託：全日日本年金者組合秋
付託：田県支部

●「ずさんな米国産牛肉の輸入に抗議し、BSEの万全な対策を求める」陳情書提出

付託：産業建設常任委員会
付託：社会厚生常任委員会
付託：地区連絡会
付託：総務常任委員会
付託：社会厚生常任委員会
付託：地区連絡会
付託：連合秋田・男鹿南秋
付託：全日日本年金者組合秋
付託：田県支部

付託：社会厚生常任委員会
付託：地区連絡会
付託：総務常任委員会
付託：地区連絡会
付託：連合秋田・男鹿南秋
付託：全日日本年金者組合秋
付託：田県支部

●道路整備、雨水排水、舗装工事、側溝新設について
(天王字追分50・50-2・50-3・50-9)
提出：潟上市天王字追分50
付託：地区連絡会
付託：連合秋田・男鹿南秋
付託：全日日本年金者組合秋
付託：田県支部

●住民の暮らしを守り、公共交通サービス拡充を求める陳情書提出
付託：総務常任委員会
付託：地区連絡会
付託：連合秋田・男鹿南秋
付託：全日日本年金者組合秋
付託：田県支部

●地方交付税制度の財源保証機能を堅持し、充実させる陳情書提出

付託：日本司法書士政治連盟秋田県会
付託：日本司法書士会
付託：地区連絡会
付託：連合秋田・男鹿南秋
付託：全日日本年金者組合秋
付託：田県支部

●出資法の上限金利の引き下げ等、「出資の受け入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律」及び「貸金業の規制等に関する法律」の改正を求める陳情書提出
付託：秋田県司法書士会
付託：地区連絡会
付託：連合秋田・男鹿南秋
付託：全日日本年金者組合秋
付託：田県支部
付託：地区連絡会
付託：連合秋田・男鹿南秋
付託：全日日本年金者組合秋
付託：田県支部

請願 陳情

陳情 採択

●違法伐採問題への対応強化を求める陳情書の提出について
提出：秋田県「森林・林業林産業活性化推進議員連盟連絡協議会」付託：産業建設常任委員会

●本陳情の題名・要旨が同等地あると判断し、「みなし採択」で取り扱った団体は次のとおり。

付託：秋田県青年司法書士会
付託：秋田県司法書士会
付託：日本司法書士政治連盟秋田県会
付託：日本司法書士会
付託：地区連絡会
付託：連合秋田・男鹿南秋
付託：全日日本年金者組合秋
付託：田県支部

16・327-9・327-1
提出：潟上市天王字北野3
25-3
付託：地区連絡会
付託：連合秋田・男鹿南秋
付託：全日日本年金者組合秋
付託：田県支部
付託：地区連絡会
付託：連合秋田・男鹿南秋
付託：全日日本年金者組合秋
付託：田県支部

2・327-9・327-1
付託：地区連絡会
付託：連合秋田・男鹿南秋
付託：全日日本年金者組合秋
付託：田県支部
付託：地区連絡会
付託：連合秋田・男鹿南秋
付託：全日日本年金者組合秋
付託：田県支部

答 総務課の人事は種苗交換会等があり、全体で人員の確保が必要だつたことと、選挙が一段落したことによるものです。職員の昇格者が53人で退職者は8人、育児休業職員は5人です。全体の総額は、一般会計と特別会計含めて、約27,261千円の減額補正となります。

問 一般管理費で人事異動により2名減となつていて、管轄する仕事量が減になつたのか。行革大綱で示されている定員削減計画との関係なのか。全体の人員費の額は削減かアップか。

答 ふるさと農道の起点から八竜橋まで全長2,528メートルです。

問 道路改良事業債の江川天王線舗装補修工事の場所及び延長距離は。



江川天王線

問 不均一課税はいつまで続くのか。

答 現段階ではつきり申し上げることはできませんが、医療費、所得等を18年度ベースで考えた場合、所得割11・3%、均等割26,000円、平等割で35,000円となります。今後の医療費の動向、所得の増減によつて変わっていきます。

問 最終的に税率を統一した場合、どのくらいの率になる見込みか。

答 国保税については、全体の歳出分から国、県からの補助金等を差し引いて残つた分を税金で賄うことになっています。各市町村で医療費や所得の状況に違いがあるため、それぞれ独自の税率を定めています。

問 地域によつて税率に違ひがあるのはなぜか。

答 津上市国民健康保険税条例の一部を改正

答 不均一課税の最長期間は合併特例法の中で5年となつています。ただ合併協定では平成20年度までの3年間で統一することを確認しています。

平成18年度一般会計補正予算(案)

問 男女共同参画のロゴマークは製作しますか。

答 今年度の当初予算の中で対応したい。

答 定員適正化計画の5年間で、職員22名の削減計画との関連は、18年度は退職者不補充とし退職者数は年により変動差がありますが、来年度から10年スパンで毎年10名程度採用していく計画となる計画です。

社会厚生常任委員会

問 合併した場合、できるだけ早く地域格差をなくすため統一すべきと思うが。

答 国民健康保険運営協議会に諮問された国保税の税率について協議し、合併協議会の平成20年度税率統一を尊重しつつ、激変緩和のため5年間で統一したほうが良いとの結論に達し、今回提案されたものです。



健康づくりで疾病予防を

**産業建設
常任委員会**

答 110mを予定しています。
今まで、全体の半分位完工しています。

建設関係の補正

問 東湖団地の側溝工事の延長は。



完成が待たれる「岩盤浴」

くらら温泉

問 ふれあい交流センターの利用状況と洋室、休憩室の料金は。
利用料金は一日大人200円です。

答 競合施設が増えていること、娯楽の退化で減少傾向にあります。

工業団地

問 企業誘致件数は。

問 被害の取りまとめについて、また、パイプハウスだけが対象ですか。

答 ガラスハウスも対象です。昭和地区はかなりの被害です。

また、農協、共済組合からの情報で市が現地調査したものです。県は融資という斡旋措置を基本としています。農協で対応します。

合併浄化槽

問 事業費の補正是。

答 当初20基を計画。今回、希望があり2基増え、調査したところ建物面積の関係で7人槽が19基に、10人槽が3基に確定したものです。

心の教室相談員

問 心の教室相談員活用調査研修

費委託金38万円減額についてどこのが学校が不採用となつたのか。また、当初で予算処置をしていたというが、今後どのような対策をしていくのか。

答 天王南中学校が申請をしておりましたが、認められず、市の単独事業として同校に相談員を配置しました。

**文教
常任委員会**

答 スクールガードの人数が85人と説明があつたが、これで十分なのか、それとも不足なのか。

答 学校によつても人数に差があり、これからも増える要素はあります。ただ、人数が10数人と少ないところに対しては増員についてお願いしております。

豊川小学校改築

問 豊川小学校改築基本設計委託料について、地域住民の意見を聞きながら進めると説明があつたが、内容を聞かせてもらいたい。



改築を待たれる豊川小学校

建設関係の補正

問 東湖団地の側溝工事の延長は。



札もひとこと

議場に入った時、傍聴席の前に市議員が半円の状態で市担当者や市長、議長と対面していましたが、傍聴席から見ると市担当者側の人数が世界一の水準になり、北朝鮮が日本海にミサイルを発射するなど、まさに問題が山積みであります。その中の潟上市の今後の行く末を私達市民は、議会に託しております。

今回初めて潟上市の議会を傍聴することになり、まず最初に感じたことは傍聴席が思ったより少ない事で、議員の質問に関して感じた事は、せつかく担当部課長が全員参加しているのだから最初から市長に対する質問じゃなく、まず担当部課長に質問して、それから市長に総括で再度質問するという形がわかりやすい様に感じました。

潟上市昭和大久保（駅前）
小林由美子さん

いざれ議会内の雰囲気は緊張感があり、皆真剣に今後の潟上市の方向性に関しての熱い議論をしている事

来る事から一歩ずつ着実に前進していく、いかは良くなると思います。

サッカーワールドカップに負けないような熱い議論を期待しています。

最後に改革を期待して

時は今
雨がしたしる
五月かな

（明智光秀より引用）

編集後記
the editor's postscript

学校は夏休み中ですが、子供の事故、事件等が起らないことを願っています。子供は家族の宝であり社会の宝です。市民全体で見守ってあげましょう。

▽国体リハーサル大会、種苗交換会の日程が刻一刻と近づいているが、市民総ぐみで成功させることができます。本市のPRと発展に繋がるものと確信しています。

▽最近は議員同士の討議、首長と議員との討議など、「会議規則の見直し」により、活性化を図っている議会も見受けられます。

議会も今後とも切磋琢磨しながら課題があります。

▽7月24日より各々の常任委員会で先進地研修してきましたが、大変実り多い研修であつたと思います。今までと違いこれまで以上に議員提案をすることが肝要かと思います。

夏の花満開（ブルーメッセあきた）

